

競 技 会 日 程

(雨天決行)

順	競 技 会 名	期 日 (会 場)	申 込 締 切 日
1	各 地 区 大 会	4月29日(月) (東・桐生) (中北・県営) (西・高崎)	各地区毎による 4月25日(木)プロ編
2	第66回県高校陸上選手権 (県高校総体)	5月16日(木) (県 営) 17日(金) (県 営) 18日(土) (県 営) 19日(日) (県 営)	要 項 参 照
3	第66回県高校対抗陸上	9月 7日(土) (県 営) 8日(日) (県 営)	8月 26日 (月)
4	平成25年度県高校新人陸上	9月20日(金) (県 営) 21日(土) (県 営)	9月 9日 (月)
5	平成25年度県高校強化	10月26日(土) (桐 生) 27日(日) (桐 生)	10月 15日 (火)
6	第64回県高校駅伝・ 第31回県高校女子駅伝	11月 2日(土) (伊勢崎)	10月 18日 (金)
7	平成25年度県高校強化 混成競技	11月16日(土) (桐 生) 17日(日) (桐 生)	11月 11日 (月)
8	男子第31回・女子第25回 県高校新人駅伝	1月11日(土) (県 営)	1月 6日 (月)

※ 注 意 事 項

1. 申込方法 申込一覧表(A)・種目別参加人数一覧表(B)・電子データの3種類を4地区別に申込締切日必着で係まで申し込むこと。ただし、種目別参加人数一覧表(B)は参加人数制限のある総体・学校対抗だけでよい。同じく県高校総体に出場する者は巻末用紙を使用し、締切日必着で申し込むこと。
なお、特記事項があるので必ず各要項を参照のこと。

委 員 長 〒 3 7 3 - 0 8 0 9 太田市茂木町380
県立太田工業高等学校内 村 田 勇
(0 2 7 6 - 4 5 - 4 7 4 2)

2. 登録先 〒 3 7 1 - 0 0 0 2 前橋市江木町800
県立前橋東高等学校内 高 尾 淳 あて
(0 2 7 - 2 6 3 - 2 8 5 5)

※ 申 し 合 わ せ 事 項

1. 競技役員について

出場校の引率顧問は、必ず大会競技役員として大会運営にあたること。
これに協力できない学校は出場を認めない。
ただし、特別の事情がある場合は委員長に申し出ること。

2. 参加申込について

- ① 校長の出場認知証明〔申込一覧表(A)に捺印〕を必ず受けること。
- ② 各地区情報処理担当者に申込一覧表(A)・種目別参加人数一覧表(B)・電子データを申込み締切日必着で申し込むこと。(郵送不可)
なお、インターネットによる申込みも受け付けているが、必ず電話等で確認の連絡をすること。
- ③ 不参加の場合も必ず各地区情報処理係に連絡する。

3. 申込一覧表(A)の最高(公認)記録欄について

- ① トラック及びフィールド競技出場者は必ず記入のこと。 トラック競技で公認の電気計時記録がない場合は、追風参考記録を記入すること。 練習中の記録は手動計時の記録を6桁として記入すること。 (例：12秒1→000121)
- ② 新人大会以降の大会は今年度の最高記録を記入すること。

4. 参加料等について(各大会の参加料は、下記のとおりとする)

個人種目	1種目	1人	600円
リレー種目	1種目	1チーム	800円
混成競技		1人	1000円
スプリント・トライアスロン		1人	1000円

ただし、高校駅伝・新人駅伝については要項による。
なお、県高校総体については参加料は徴収しない。
記録集(デイリープロ)については1日分300円で販売する。申込一覧表(A)に希望部数を記入すること。

5. 試合参加について

- ① ナンバーカードは登録番号とし、原則として規定のものを胸背部に付ける。
ただし、跳躍種目に出場する選手は胸または背のみでもよい。
- ② トラック種目出場者は本部で用意した腰ナンバーを付ける。

※ 競 技 場 住 所 ・ 電 話 番 号

- 正田醤油スタジアム群馬(群馬県立敷島公園陸上競技場)
前橋市敷島町 66 (Tel 027-234-9338)
競技場内庶務室 (Tel 027-233-1315)
- 伊勢崎市陸上競技場 (Tel 0270-23-7015)
伊勢崎市堤西町 121
- 桐生市営陸上競技場 (Tel 0277-44-7436)
桐生市元宿町 17-33
- 高崎市浜川競技場 (Tel 027-344-1855)
高崎市浜川町 1486

平成25年度第48回群馬県高等学校総合体育大会
 平成25年度第66回群馬県高等学校陸上競技選手権大会
 兼平成25年度第66回関東高等学校陸上競技大会県予選会

1. 日	時	平成25年5月16日(木)	午前9時00分	開始式
			午前10時00分	競技開始
		17日(金)	午前9時30分	競技開始
		18日(土)	午前9時30分	競技開始
		19日(日)	午前9時30分	競技開始

2. 場 所 正田醤油スタジアム群馬(群馬県立敷島公園陸上競技場)

3. 競技種目

	男 子		女 子	
1 日 目	400m 5000mW 走幅跳 八種(100m走幅跳 砲丸投 400m)	1500m 4x100mR(予・準) 砲丸投	400m 5000mW 走高跳	1500m(予) 4x100mR(予・準) やり投
2 日 目	100m 400mH(予・準) 棒高跳 八種(110mH やり投 走高跳 1500m)	5000m(予) 4x100mR ハンマー投	100m 400mH(予) 円盤投	800m(予) 1500m 4x100mR
3 日 目	200m 800m(予・準) 5000m 400mH 3000mSC(予) 走高跳 やり投		200m 800m 3000m(予) 400mH 七種(100mH 走高跳 砲丸投 200m)	走高跳
4 日 目	800m 110mH 3000mSC 4x400mR 三段跳 円盤投		3000m 100mH 4x400mR 砲丸投 七種(走幅跳 やり投 800m)	

4. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)
 (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

5. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 (2) 選手は、群馬県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により群馬県高等学校体育大会参加の資格を得た者に限る。
 (3) 年齢は平成6年(1994年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 (4) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 (5) 転校・転学後6ヵ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。
 (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

(7) (財)群馬陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。

(8) 参加資格の特例

ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(7)の大会参加資格を満たしかつ、県高体連が推薦する生徒を別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ. 上記(3)については、学年区別を設けない課程に在籍する生徒の参加は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1. 学校教育法72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し県高体連の大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア. (財)全国高体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限とも高等学校と一致していること。

また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ. 各学校にあっては、県高体連の予選会から出場を認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア. 群馬県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

6. 参加制限

(1) 本大会の参加は、1種目につき1校3名以内とする。

ただし、男女(100m・200m・混成)・男400mは標準記録を突破した者とする。上記の種目に該当する選手がいない場合でも、混成を除き1種目につき1校1名だけの参加を認める。

(2) リレーは1校1チームとし、6名以内とする。

(3) 同一人の参加種目数は、リレーを除く3種目以内とする。

(4) 外国人留学生については1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名以内とする。(この種目にはリレーも含む。)

ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

7. 競技方法

(1) 平成25年度県高等学校陸上競技選手権者(個人)を決定するものとする。

(2) 平成25年度第66回関東高等学校対抗陸上競技選手権大会(埼玉)の予選を兼ねる。

(3) 本大会における競歩・混成種目の4位まで、その他の種目においては6位までの入賞者は、上記大会の出場権を得る。ただし、走高跳・棒高跳については6位までの入賞者6名とする。

(4) 総合体育大会競技として各種目とも、1位6点………6位1点とし採点し、総合得点で学校順位を決める。

8. 表彰 (1) 各種目の1～3位には賞状、4～6位には専門部賞状を、また優勝者は高等学校選手権メダルを授与する。
(2) 総合優勝校には優勝盾・優勝旗、6位までの入賞校には賞状を授与する。
9. 申込方法 (1) C様式は、4月22日(月)必着で「県立前橋商業高等学校内高体連事務局」あてに、また、申込一覧表(A)・種目別参加人数一覧表(B)・電子データ・混成申込用紙は、**地区大会中**に地区情報処理担当者に直接手渡す。
注 → 地区予選会において記録更新や追加種目が生じた場合には申込一覧表に**赤字**で訂正しておくこと。
(2) 選手登録は、4月22日(月)17:00までとする。
10. 附則 (1) フィールド種目については、計測ライン・予選通過ラインを設けることがある。ただし、予選通過者が12名に満たない場合は、上位から12名を選んで決勝出場の資格を与える。
(2) 競歩競技において、周回を残し制限時間を超えた者については、競技をうち切るものとする。 男子-30'00" 女子-33'00"
(3) 4x400mRにおいて参加が28チーム以上の場合、3日目に予選を行う。

標準記録

男子

1000m …… 12"30 (12"1) 2000m …… 25"30 (25"1)

4000m …… 57"10 (57"0)

女子

1000m …… 14"50 (14"3) 2000m …… 30"20 (30"0)

- ※・上記標準記録を公認記録で突破していることが望ましいが、顧問が責任を持って練習において出した記録と判断したものであれば、記録を手動計時の10分の1秒単位で記入して記載すること。
・公認記録には必ず年度・大会名を記入し、電気計時の100分の1秒単位にすること。
・練習中の記録には年度・練習中と記入し、手動計時の10分の1秒単位にすること。
・フィールド種目についても記録を記入すること。

混成競技 は下記の種目において、1種目公認記録で到達した者とする。

八種競技 1000m - 11"90 4000m - 54"40 15000m - 4'30"0

1100mH - 18"50 (中学110mH-16"80) 走高跳 - 1m65

走幅跳 - 5m80 砲丸投 - 10m00 (5kg-10m00)

やり投 - 40m00

七種競技 2000m - 28"00 8000m - 2'30"0

1000mH - 18"50 (中学100mH-17"00) 走高跳 - 1m35

走幅跳 - 4m60 砲丸投 - 8m00 (2.72kg-10m00)

やり投 - 26m00

八種競技 3600点 (四種1900点)

七種競技 2500点 (四種1700点)

☆ ただし () は1年生に限る

第 6 6 回 群馬県高等学校対抗陸上競技大会

- | | |
|-------|---|
| 1. 主催 | 群馬県高等学校体育連盟 群馬県教育委員会 (財)群馬陸上競技協会 |
| 2. 後援 | 上毛新聞社 前橋市教育委員会 |
| 3. 主管 | 群馬県高等学校体育連盟陸上競技専門部 |
| 4. 日時 | 平成 25 年 9 月 7 日(土) 午前 8 時 30 分 開会式
午前 9 時 00 分 競技開始
9 月 8 日(日) 午前 9 時 00 分 競技開始 |
| 5. 場所 | 正田醤油スタジアム群馬 (群馬県立敷島公園陸上競技場) |
| 6. 種目 | |

男子	1	100m	400m	1500m	110mH
	日目	5000mW	4×100mR	4×400mR(予)	
女子	2	200m	800m	5000m	
	日目	400mH	3000mSC	4×400mR	
女子	1	100m	400m	1500m	
	日目	100mH	5000mW	4×100mR	
女子	2	200m	800m	3000m	
	日目	400mH	4×400m		
		走高跳	砲丸投	やり投	
		走高跳	棒高跳	走幅跳	円盤投
		ハンマー投			
		円盤投			
		走幅跳	砲丸投	やり投	
		砲丸投	やり投		
		やり投			
		円盤投			
		やり投			

7. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
8. 参加資格 (1) 参加者は高体連加盟校の生徒であって、必ず本連盟陸上競技専門部の登録者であり、全日制生徒であること。
- (2) 参加する学校は、次の区分により参加すること。
- 男子一部：前橋育英 高崎 農大二 中之条 桐生 富岡
桐生南 太田商 太田 伊勢崎商 桐生一 前橋
- 男子二部：上記以外の全参加校
- 女子の部：女子全参加校
- (3) 参加者は在学校長の参加認知証明(申込一覧表に捺印)を要する。
9. 参加制限 (1) 各部とも1種目につき、1校2名以内(リレーは6名以内)とし、同一人の参加種目数は3種目以内(リレーは除く)とする。
- (2) 外国人留学生については高校総体の参加基準に準ずるものとする。
10. 競技方法 (1) 各部とも学校対抗とする。
- (2) 各種目の得点は、1位8点、2位7点……8位1点とし、合計得点によって部別に順位を決定する。
- (3) 本大会の成績により、男子は次のとおり一部校と二部校の入れ替えを行う。
- (ア) 一部校下位3校(同点及び種目成績でも差がつかない場合は4校以上)は翌年二部校となる。
- (イ) 二部校上位より3校の学校数と一部校が12校となる校数が翌年一部校となる。
11. 表彰 (1) 各部総合8位までの学校及び種目別1～3位には賞状を、種目別4～8位には専門部賞状を授与する。
- (2) 各部とも優勝校に優勝旗を授与する。

(3) 前年度優勝校は、開会式の際に優勝旗の返還を行うので、必ず優勝旗を持参すること。

12. 申込方法 (1) 申込一覧表(A)、種目別参加人数一覧表(B)・電子データを作成のうえ、8月26日(月)17:00必着で申込むこと。

種別コードは、一部校は10、二部校は20、女子校は00とする。

(2) 追加登録は、8月21日(水)17:00までとする。

13. 附 則 (1) 二部・女子の400m以上の種目については予選・決勝とする。

(2) 男子3000mSC、女子1500m・3000m・400mHは申込み人数によりタイムレースとする。

(3) 競歩において周回を残し制限時間を超えた者については競技をうち切るものとする。 男子・・・30'00" 女子・・・33'00"

(4) 棒高跳におけるバーの上げ方は3m00からとする。

平成25年度群馬県高等学校新人陸上競技大会
兼 平成25年度 第17回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会

1. 主催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県教育委員会 (財)群馬陸上競技協会
2. 後援 前橋市教育委員会
3. 主管 群馬県高等学校体育連盟陸上競技専門部
4. 日時 平成25年 9月20日(金) 午前9時00分 競技開始
9月21日(土) 午前9時00分 競技開始
5. 場所 正田醤油スタジアム群馬(群馬県立敷島公園陸上競技場)
6. 種目

	男 子				女 子			
一 日 目	100m	400m	1500m	110mH	100m	400m	1500m	
	3000mS C	5000mW	4×100mR		100mH	5000mW		
	走高跳	棒高跳	走幅跳		4×100mR	走幅跳		
	砲丸投	やり投			砲丸投	やり投		
二 日 目	200m	800m	5000m		200m	800m	3000m	400mH
	400mH	4×400mR			4×400mR	走高跳	三段跳	
	三段跳	円盤投	ハンマー投		円盤投			

* 記録会の部として男子5000m(2日)・女子3000m(2日)を設ける。

* 記録会の部は3年生の出場も認める。

* 国体選手(3年生・フィールド種目)のみオープン参加を認める。

7. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、群馬県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により関東選抜大会参加の資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は平成7年(1995年)4月2日以降に生まれたもの。ただし同一学年での出場は一回限りとする。(全日制1.2年生 定時制1.2.3年生に限る)
- (4) リレー編成においての全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校・転学後6ヵ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住などやむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) (財)群馬陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (8) 参加資格の特例
- ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(7)の大会参加資格を満たしかつ、県高体連が推薦する生徒を別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記(3)アのただし書については、学年区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1. 学校教育法72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し県高体連の大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア. 全国高体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重す

ること。

イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。

ウ. 各学校にあっては、県高体連の予選会から出場を認められ、関東選抜大会への出場条件が満たされていること。

エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア. 本大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)

(2) 監督は、校長が認める職員とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

9. 参加制限 (1) 同一人の参加種目数は、リレーを除く2種目以内とする。

(2) リレーは、1校1チームとし、6名以内とする。

(3) 外国人留学生については1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名以内とする。(この種目には、リレーも含む。)

10. 競技方法 (1) 第17回関東高等学校新人選抜陸上競技選手権大会の予選を兼ねる。

(2) 本大会における3位までの入賞者(3人・3チーム)は、上記大会の出場権を得る。ただし、国体選手については14の国体選手の特例措置により出場権を得ることができる。その場合の該当種目は2位(2人)までの入賞者が出場権を得る。

11. 表彰 各種目の1～3位には賞状を、4～6位には専門部賞状を授与する。

12. 申込方法 (1) 申込一覧表(A)・電子データを作成のうえ9月9日(月)17:00必着申し込むこと。

種別コードは新人大会00、記録会の部は10とする。

(2) 申し込み記録は今年1/1から学校対抗陸上大会までの記録とする。

(3) 追加登録は、9月4日(水)17:00までとする。

13. 附則 (1) 駅伝等の関係で関東大会に出場を希望しない者は記録会の部に出場のこと。

(2) 10.(2)の関東大会出場権獲得者で止むを得ず出場不可能になった時は必ず委員長に速やかに申し出をすること。

(3) 上記(2)で欠場者が出た場合は、申込み〆切前であれば4位以下に順次繰上げ出場権を与える。

(4) トラック種目は、申込み人数によりタイムレースとすることもある。

(5) 競歩において周回を残し制限時間を超えた者については競技をうち切るものとする。 男子-30'00" 女子-33'00"

14. 国体選手の特例措置

(1) 国体選手は、国体に出場する種目のみ出場権を得る事ができる。

(本大会出場エントリーは行うが、大会出場した場合はその限りでない。)

(2) 同種目に複数の国体選手がいる場合は、学校対抗陸上大会までの今シーズンにおける記録上位者が出場権を得る。

(3) (1),(2)とも同種目の今シーズンのランキング3位までに限る。

平成 25 年度 群馬県高等学校陸上競技強化大会

1. 主催 群馬県高等学校体育連盟陸上競技専門部 (財)群馬陸上競技協会
 2. 共催 群馬県教育委員会
 3. 後援 桐生市教育委員会
 4. 日時 平成 25 年 10 月 26 日(土) 午前 9 時 00 分 競技開始
 10 月 27 日(日) 午前 9 時 00 分 競技開始
 5. 場所 桐生市陸上競技場
 6. 種目

男 子	1 日 目	100m 400m 1500m 110mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 棒高跳 三段跳 砲丸投 やり投
	2 日 目	200m 800m 5000m 400mH 4×400mR 走高跳 走幅跳 円盤投 ハンマー投

女 子	1 日 目	100m 400m 1500m 100mH 5000mW 4×100mR 走高跳 砲丸投 やり投 棒高跳(共通) 三段跳(共通)
	2 日 目	200m 800m 3000m 400mH 4×400mR 走幅跳 円盤投 ハンマー投(共通)

7. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)
 (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
8. 参加資格 (1) 参加者は高体連加盟校の生徒で、必ず本連盟陸上競技専門部の登録者であり、全日制であること。
 (2) 在学校の校長の参加認知証明(申込一覧表に捺印)を要する。
9. 参加制限 1人2種目以内とする。ただし、リレーは除く。
10. 競技方法 1年生の部と2・3年生の部に分けて競技する(リレーは除く)。申込み人数により予選・決勝ともタイムレースとすることもある。
11. 表彰 各種目1～3位には賞状を、4～6位には専門部賞状を授与する。
12. 申込方法 (1) 申込一覧表(A)・電子データを作成のうえ、10月15日(火)17:00必着で、申込むこと。
 種別コードは2・3年生は20、1年生は10、共通は00とする。
 (2) 追加登録は、10月9日(水)17:00までとする。
13. 付則 (1) リレーにおいて同一校で複数チーム申し込む場合、選手が出場できるのは申込み時のチームに限り、他のチームには出場できない。
 (2) 競歩において、周回を残し制限時間を越えた者については競技をうち切るものとする。 男子-30'00" 女子-33'00"

平成25年度群馬県高等学校陸上競技強化大会混成競技会
兼タイム・チャレンジレース

1. 主催 群馬県高等学校体育連盟陸上競技専門部 (財)群馬陸上競技協会
2. 共催 群馬県教育委員会
3. 後援 桐生市教育委員会
4. 日時 平成25年11月16日(土) 午前9時00分 競技開始
11月17日(日) 午前9時00分 競技開始
5. 場所 桐生市陸上競技場
6. 種目

男子八種競技	1日目	100m	走幅跳	砲丸投	400m
	2日目	110mH	やり投	走高跳	1500m
女子七種競技	1日目	100mH	走高跳	砲丸投	200m
	2日目	走幅跳	やり投	800m	
記録会の部	1日目	男・女1500m			
		男・女1000m・400m			
	2日目	男5000m	女3000m		
		男・女200m			
スプリント・トライアスロン	1日目	男・女1000m・400m			
	2日目	男・女200m			

* 申込み状況により、男子は1日目、女子は2日目で3種目を実施する場合もある。
7. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)
(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
8. 参加資格 (1) 参加者は高体連加盟校の生徒で、必ず本連盟陸上競技専門部の登録者であり、全日制であること。
(2) 在学校の校長の参加認知証明(申込一覧表に捺印)を要する。
9. 表彰 (1) 1位から8位までに賞状を授与する。
(2) スプリント・トライアスロンは1位から6位までに賞状を授与する。
10. 申込方法 (1) 申込一覧表(A)・電子データを作成のうえ、11月12日(月)17:00必着で申込むこと。
(2) 種別コードは混成00.記録会の部10.スプリントトライアスロンは男子216.女子217とする。
(3) 追加登録は、11月6日(水)17:00までとする。
11. その他 (1) 高校3年生を対象とした公認審判員資格新規取得講習会を実施する。希望者は第1日目競技開始1時間半前までに指定申請用紙に記入のうえ受付に提出すること。
(2) 申込一覧表に走高跳の開始高さを記入する。

